

浪江駅周辺整備事業に関する
ワークショップ②
令和5年11月26日

本日の内容

1. はじめに (5分)
2. “未来” の浪江 (15分)
3. ワークショップの取組み内容の説明 (5分)
4. 自己紹介 ～アイスブレイク～ (10分)
5. 話し合い (60分)
6. 発表会 (20分)
7. まとめ・最後に (5分)

1.はじめに

- (1) 挨拶（浪江町 市街地整備課長 今野 裕仁）
- (2) 福島大学 川崎教授 紹介

川崎 興太（かわさき こうた）

福島大学 共生システム理工学類
教授・工学博士

◆ 専門

都市計画、まちづくり、災害復興

◆ 経歴

- 1971年 茨城県常陸太田市生まれ
- 1993年 信州大学教育学部卒業
- 1995年 信州大学大学院教育学研究科修士課程修了
- 1995年 都市計画コンサルタント（～2010年）
- 2008年 工学博士（論文・筑波大学）
- 2010年 福島大学 共生システム理工学類 准教授
- 2021年 福島大学 共生システム理工学類 教授



2. “未来”の浪江

- (1) 浪江駅周辺グランドデザイン基本計画の概要
- (2) 進捗状況

(1) 浪江駅周辺グランドデザイン基本計画の概要



(1) 浪江駅周辺グランドデザイン基本計画の概要

1 浪江駅周辺整備事業のこれまでの経緯

浪江駅周辺グランドデザイン基本計画



2022年策定



- 1-1. 配置計画
 - エリア分析図
 - 屋根伏せ図
 - 配置計画・平面図
 - 動線計画
 - 建築物の用途と構成
- 1-2. 「なみえルーフ」
 - 大屋根
 - 展望テラス
 - 展開図
- 1-3. モビリティ
 - 東西自由通路
 - 交通結節広場



- 3-1. 連続する緑空間
 - 緑空間デザインコンセプト
 - 緑空間デザイン・景観計画
 - 植栽計画
 - 植栽選定
- 3-2. まちをつくる要素
 - 舗装材
 - 公共サイン
 - ストリートファニチャー
 - モビリティ



- 2-1. 木材活用
 - 建築物の構造
 - 建築物の内外装材
- 2-2. 再生可能エネルギー RE100
 - 水素利用
 - 太陽光発電
 - 防災機能

伊東順二氏



隈研吾氏

(1) 浪江駅周辺グランドデザイン基本計画の概要

2 浪江駅周辺整備事業 平面計画



(2) 進捗状況

1. 駅から東側を見た鳥瞰イメージ



※現時点でのイメージで、今後変更する可能性があります。

(2) 進捗状況

2. 公営住宅



※現時点でのイメージで、今後変更する可能性があります。

(2) 進捗状況

3. 駅の展望スペースから見た夜間イメージ



※現時点でのイメージで、今後変更する可能性があります。

(2) 進捗状況

4. 商業施設、芝生広場



※現時点でのイメージで、今後変更する可能性があります。

(2) 進捗状況

5. 公営住宅周辺の広場



※現時点でのイメージで、今後変更する可能性があります。

(2) 進捗状況

6. 憩い広場



※現時点でのイメージで、今後変更する可能性があります。

(2) 進捗状況

7. 公営住宅付近の公共トイレ1



※現時点でのイメージで、今後変更する可能性があります。

(2) 進捗状況

8. 個別店舗付近の公共トイレ2



※現時点でのイメージで、今後変更する可能性があります。

(2) 進捗状況

9. 憩いの広場の東屋1



※現時点でのイメージで、今後変更する可能性があります。

(2) 進捗状況

10.個別店舗付近の東屋2とデザインボラード



※現時点でのイメージで、今後変更する可能性があります。

(2) 進捗状況

11.こども広場の滑り台



※現時点でのイメージで、今後変更する可能性があります。

(2) 進捗状況

12.再利用漁網ネットで作るネット遊具



※現時点でのイメージで、今後変更する可能性があります。

(2) 進捗状況

動画をご覧ください。

浪江駅周辺整備事業 平面図

至国道 114号

北
S=1:2000



3. ワークショップ（話し合い）

- (1) 今回のワークショップの目的
- (2) 前回（8/20）にいただいた意見
- (3) 取組み内容の説明
- (4) 各班発表会（事前説明）
- (5) 話し合いのルール

(1) 今回のワークショップの目的

みなさまの普段の町内での活動と駅前の使い方を踏まえ、
新しくできる浪江駅周辺において、
多くの人々が集い、楽しみ、盛り上がるための！

使い方

あったら良い機能

浪江らしさ(浪江をPR！)

について、皆様に考えていただく



長く町民に愛され、

町内外の方に活用してもらえよう、

今後のまちづくりと運営の参考とすることを目的とする

- ① 駅前から新町通まで、メイン・サブのステージを設置したイベントを開催したい。
- ② 音楽祭や屋外シネマなどのイベントを開催したい。
- ③ 町内（自分）で作った農作物が販売できるマルシェやバザーなどのイベントを開催。
- ④ トレッキングコースやサイクリングコースの拠点としたい。

⇒駅前から連続する緑空間で、大小イベントスペースの確保と、園路等キッチンカーの乗り入れ可能な仕様にする。

⇒町全体の交通結節点としての活用を検討中。

- ⑤ 樹木や四阿等による日影がある空間が欲しい。

⇒緑空間内に四阿および樹木等植栽計画を検討中。

- ⑥ バリアフリーに配慮された空間づくり

⇒園路、緑空間等のバリアフリーに配慮した設計とする。

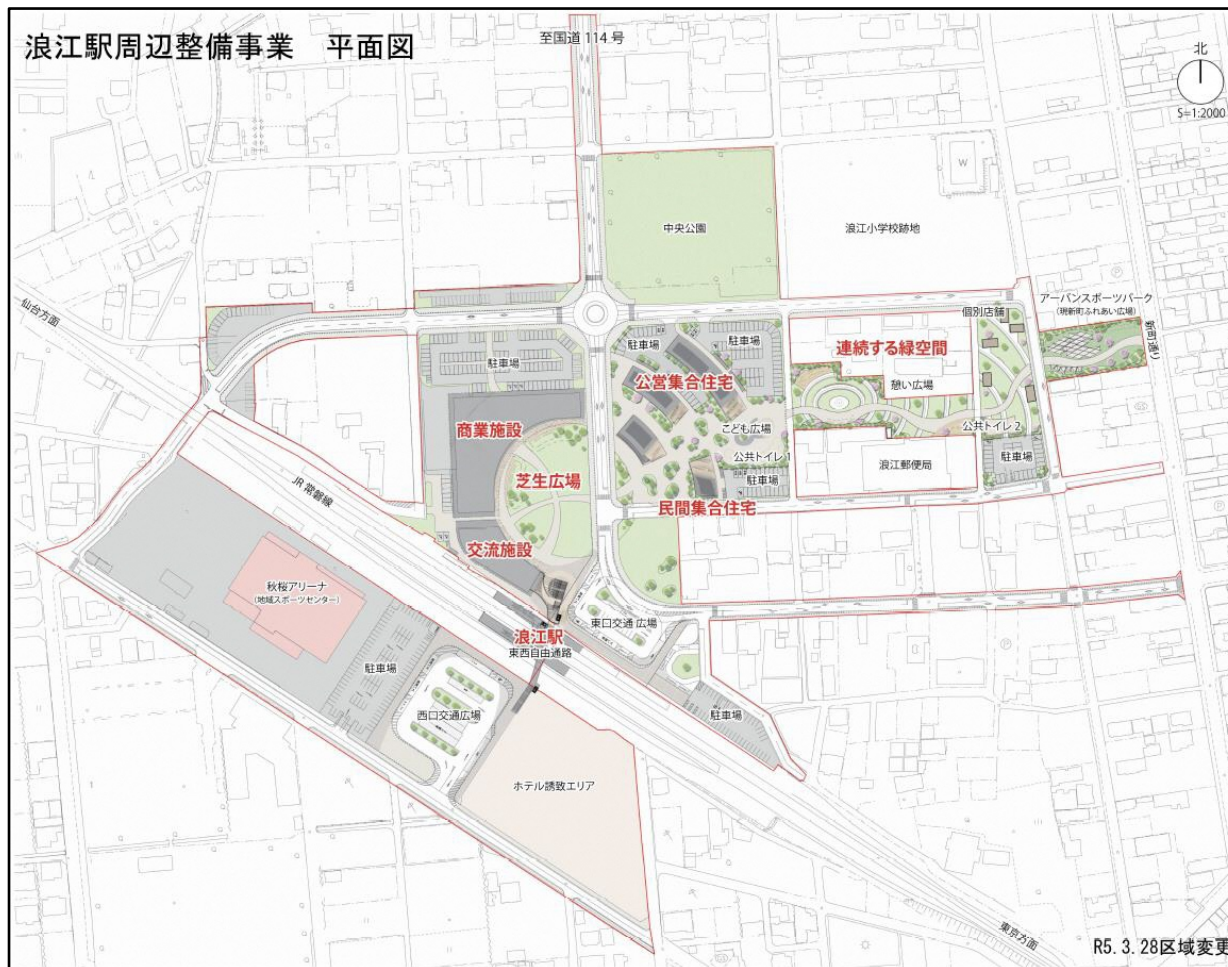
- ⑦ イベント開催やまちづくり活動へ参加するハードルが高いため、イベントアドバイザーのような人が欲しい。

⇒エリアのマネジメント業務について検討する。

【テーマ】

新しくできる浪江駅周辺の使い方を考えよう！

－ 人が集い、楽しむ、ここから浪江らしさを発信！！ －



(3) 取組み内容の説明

テーブルの上の模造紙に付箋を貼る。



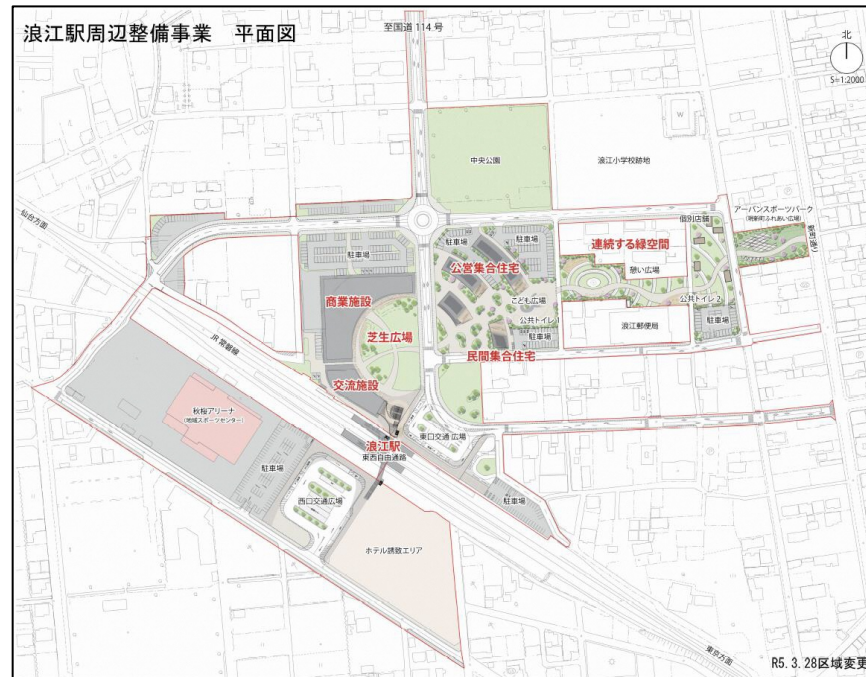
各班3分前後で、今回の議論で盛り上がった3つをご紹介します！

例えば…

新しくできる浪江駅周辺では、

- ○○○（場所）で、○○○のような使い方をしたい。
- その使い方を実施するために、○○○が欲しい。（電源とかっ！？）
- ○○○のような取組みを実施すると、よりよいまちづくりとなりそう！
- なみえとえば、○○○なので、それを町外の人に伝えたい！

代表者1名を
決めておいてください！



- ①参加者での対話を楽しむ
- ②発言者の意見をきちんと聞く
- ③共感できる意見には積極的に賛同する
- ④他人の意見を否定しない
- ⑤他人の意見へ統合することを受け入れる
- ⑥気になったら質問して対話を広げる
- ⑦全員がまんべんなく発言できるよう心がける

4. 自己紹介～アイスブレイク～

(1) メンバー同士の自己紹介

1. お名前

2. 自分の人生における浪江との関わり

- 居住歴〇〇年、
- 出身地、
- 浪江町でこういった活動をしているか など



5. 話し合い

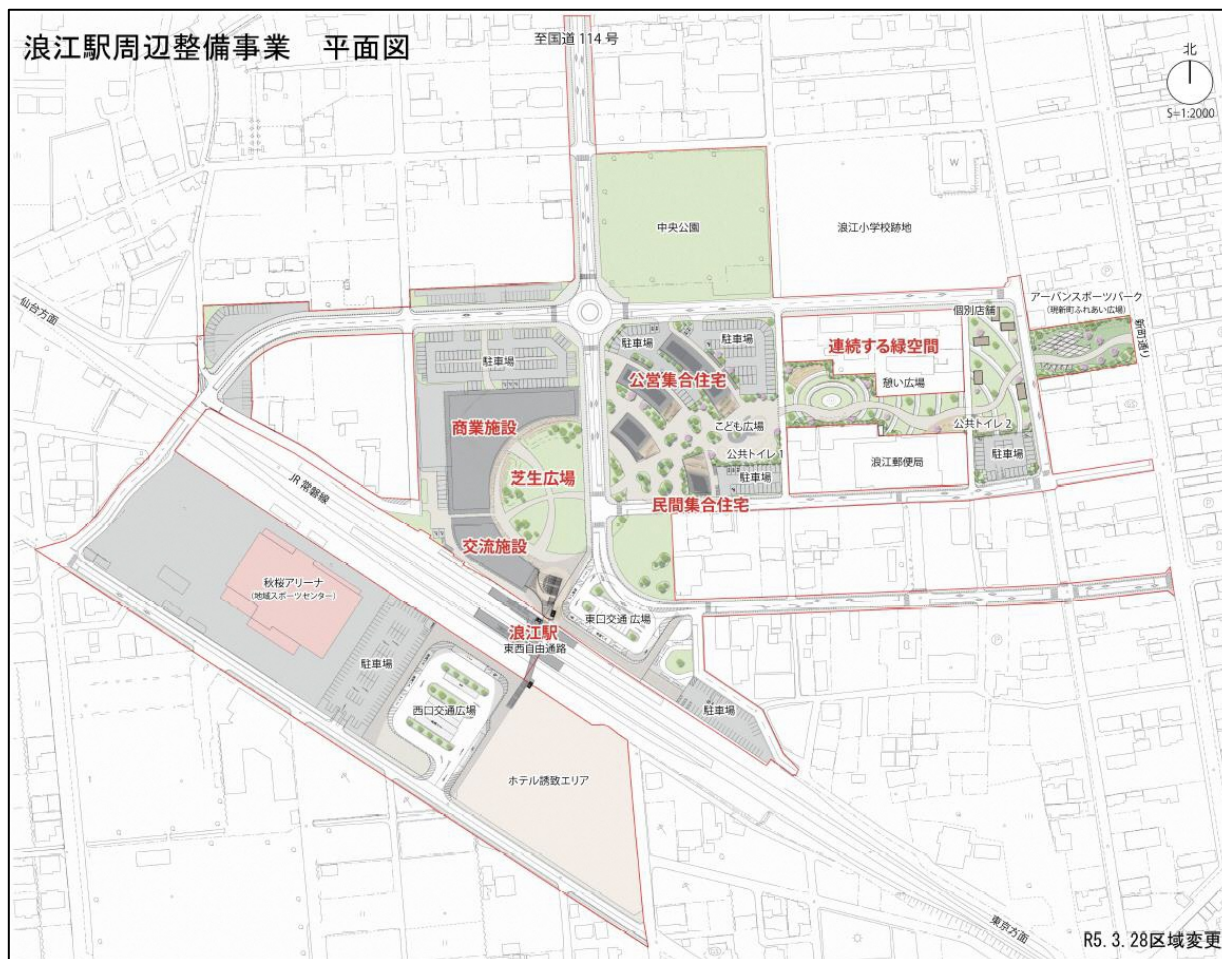
(2) 取組み内容の説明

話し合い時間 **60分**

【テーマ】

新しくできる浪江駅周辺の使い方を考えよう！

－ 人が集い、楽しむ、ここから浪江らしさを発信！！ －



6. 発表会

各班3分前後で、今回の議論で盛り上がった3つをご紹介します！

例えば…

新しくできる浪江駅周辺では、

- ○○○（場所）で、○○○のような使い方をしたい。
- その使い方を実施するために、○○○のような機能が欲しい。
- ○○○のような取り組みを実施すると、よりよいまちづくりとなりそう！
- なみえとえば、○○○なので、それをココから町外の人に伝えたい！



7. ワークショップのまとめ（川崎教授）
